	△の数	訂　正　記　事	担当	検図	年月日		△の数	訂　正　記　事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					

適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	-40°C ～ +100°C	保存温度範囲	-40°C ～ +85°C
	電　圧	AC 250 V , DC 350 V	———	———
	電　流	12 A	適合ケーブル	———

性　能

	項　目	試　験　方　法	規　格	QT	AT
構造	外観，構造及び仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	単位ｺﾝﾀｸﾄをDC 1 Aで測定する。	5 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 2000 Vの電圧を１分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	—
	ｲﾝﾊﾟﾙｽ耐電圧	4 kV標準波形(電圧波形1.2/50μs,極性正・負 印加回数各3回)を印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	ｺﾝﾀｸﾄの挿抜力	φ0.97±0.003 の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.2 N以上	○	—
	ｺﾈｸﾀの挿抜力	適合ｺﾈｸﾀで測定する。但し,ﾛｯｸ機構を含む。	挿抜力 5 ～ 80 N以内のこと。但し、ｺﾝﾀｸﾄの接触部が金めっきの場合は、挿抜力 5 ～ 50 N以内のこと。	○	—
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	単位ｺﾝﾀｸﾄ接触抵抗: 10 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～55～10Hz/ｻｲｸﾙ,振幅0.75mm,5分/ｻｲｸﾙで3軸方向各10ｻｲｸﾙ試験する。	① 10μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s², 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸両方向各3 回試験する。	① 10μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	—
	ｺﾝﾀｸﾄ保持力	圧着結線された適合圧着ｺﾝﾀｸﾄを組み込み後、電線に引張荷重を加え測定する。	50 N以上	○	—
環境的性能	温度サイクル	温度 -40°C →常温 → +100°C →常温 時間 30 →10～15 → 30 → 10～15 分 を5 サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 °C,湿度90～95 %中に96時間放置する。	①絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上(乾燥時) ③破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水，48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +100 °C中に96 時間放置する。	破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -40 °C中に96 時間放置する。	破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐水圧性	水深 ——mに —— 時間放置する。	ｺﾈｸﾀ内部に浸水がないこと。	—	—
	耐気圧性	ｴｱｰ圧力 —— Paを —— 時間, ｺﾈｸﾀ内部に加える。	ｺﾈｸﾀ内部より気泡の発生がないこと。	—	—

備考
(1) 上記性能は適合圧着ｺﾝﾀｸﾄを組み込んだ状態での値を示す。尚、繰り返し動作の抜き差し回数は、圧着ｺﾝﾀｸﾄの規格を優先する。
(2) 耐水圧性･耐気圧性は適合ｺﾈｸﾀをｶﾝ合した状態で試験する。
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

製図	担当	検図	承認	出図
R技 '04.6.17 国井	R技 '04.6.17 国井	R技 '04.6.22 吉田	R技 '04.6.22 吉田	

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	製品規格表	製品名 HR31-5.08P-5SC(72)	
旧CL CL	図番 SLC4－112083-72	製品コード CL131－0002－2－72	1/1

技書規２３１－１

TO
R

Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。